

平成20年度

与謝野町織物実態統計調査報告書

与謝野町商工観光課

はじめに

この報告書は、平成20年12月31日現在を調査基準日として本町の基幹産業である織物業の実態を把握し、生産活動に関する基礎資料を得ることを目的に実施し、その結果をまとめたものです。

この報告書が本町の織物振興を図るうえでの資料にとどまらず、関係団体においても業務上の参考資料として、広く活用していただければ幸いに存じます。

なお、この調査を実施するにあたってご協力いただいた皆様に対し、心からお礼申し上げますと共に、関係機関とも連携を密にして、機業の振興に努めてまいる所存ですので関係者の皆様の一層のご協力とご指導をお願い申し上げます。

平成21年3月

与謝野町商工観光課

利用上の注意

○ 調査の目的

この調査は、本町における織物業の実態を明らかにし、織物産業の振興を図るうえでの基礎資料を得ることを目的としたものです。

○ 調査の基準日

平成20年12月31日

○ 調査対象事業所

自工場内において自己所有織機または借機により織物を製織している全ての事業所を対象としました。

現在、休業中であっても、将来再開される意志がある場合も対象としました。

○ 調査の方法

与謝野町織物実態統計調査員による事業所訪問によって実施。

調査員 56名

(加悦地区20名・岩滝地区11名・野田川地区25名)

○ 秘密の保持

この調査の基礎となる調査票は秘密を保持するため、いかなる場合でも他目的への使用および閲覧を許可しない。

用語の説明

◇後染織物

生糸等を主原料として、製織後さらに精練、染色を行わなければ完成品とみなされない織物。

◇先染織物

製織前の原糸に精練、染色を行い、その後製織する織物。

◇手張

商社等から原糸を買い取り、自工場で原糸加工（撚糸等）や製織を行ったり、出機（歩機や掛機）を有し、糸を支給して製織させて製品を問屋に販売する経営形態をいう。

◇賃機

織物業者の殆んどがこの形態であり、手張等（親機）から加工（撚糸・整経）した糸の支給を受け、自工場で主として家族従事者により製織し、製品は手張や歩機に納入して織工賃を得る形態をいう。

◇従業者

家族従業者、雇用労働者の総数

調査結果の概要

◇事業所

【経営実態別】

本調査における事業所総数は680事業所で、うち、操業中が649事業所(95%)、休業中が31事業所(5%)となっている。

地区別にみると、加悦地区の操業中が198事業所、休業中が14事業所、岩滝地区の操業中が140事業所、休業中が4事業所、野田川地区の操業中が311事業所、休業中が13事業所となっている。

事業所数を、平成17年に実施した調査(合併前)と比較すると、総事業所数は884事業所から204事業所(23.1%)の減少、操業事業所数では841事業所から192事業(22.8%)の減少となっている。

【経営組織】

経営組織別では、個人が624事業所(96%)、株式会社が18事業所(3%)、有限会社が6事業所(1%)となっており、個人の占める割合が圧倒的に多い。

地区別にみると、加悦地区の個人が187事業所、株式会社が8事業所、有限会社が3事業所、岩滝地区の個人が132事業所、株式会社が5事業所、有限会社が2事業所、その他が1事業所、野田川地区の個人が305事業所、株式会社が5事業所、有限会社が1事業所となっている。

【事業所実態】

事業所実態別では、「手張」が56事業所(8.6%)、「賃機」が585事業所(90.1%)、「両方」が8事業所(1.3%)となっており、賃機形態が圧倒的に多い。

地区別にみると、加悦地区の「手張」が15事業所、「賃機」が179事業所、両方が4事業所、岩滝地区の「手張」が28事業所、「賃機」が111事業所、両方が1事業所、野田川地区の「手張」が13事業所、「賃機」が295事業所、両方が3事業所となっている。

【織物種別】

事業所を先染・後染別にみると先染が409事業所(63.0%)、後染が210事業所(32.4%)、両方が23事業所(3.5%)、その他が7事業所(1.1%)となっており、先染織物事業所が後染織物事業所の概ね2倍となっている。

地区別にみると、加悦地区の先染が123事業所、後染が66事業所、両方が8事業所、その他が1事業所、岩滝地区の先染が50事業所、後染が84事業所、

両方が4事業所、その他が2事業所、野田川地区の先染が236事業所、後染が60事業所、両方が11事業所、その他が4事業所であった。

織物別を、平成17年に実施した調査(合併前)の割合を比較すると、先染事業所が58.7%で後染織物が34.2%であったのに対して、今回の調査では先染が63.0%、後染が32.4%と先染事業所が増えて、後染事業所が減っている。

【専業・兼業別】

事業所を専業・兼業別にみると、専業は503事業所(77%)で兼業は146事業所(23%)となっており、圧倒的に専業が多い結果となっている。

また、兼業の内訳では、農業、給与所得、その他の順となっている。

【従業者状況】

事業所における従業者について、回答事業所615事業所のうち、変化なしとする回答が553事業所(89.9%)、減ったとする回答60事業所(9.8%)で、増えたとする回答はわずか2事業所(0.3%)であった。

減った理由としては、高齢化の理由がもっとも多く、パートによる他業種、退職、その他の順となっている。

◇織機台数

工場内に設備している総織機台数は、2,717台で、そのうち稼働台数2,011台(稼働率…74%)、未稼働台数706台(未稼働率…26%)であった。未稼働台数のうち49.1%が1年以上非稼働状況である。

稼働織機台数を織物別にみると先染織物が1,000台(49.7%)で、後染織物が1,033台(49.9%)となっている。

織物種別による事業所では、先染事業所が後染事業所の2倍近くあったのに対して、織機台数ではほぼ同数の台数となっている。

織機台数を品種別に見ると、帯類654台(32.5%)と最も多く、次いで紋織物が461台(22.9%)、小物織物が254台(12.6%)の順となっている。

織機台数を、平成17年に実施した調査(合併前)と比較すると、総織機台数は3,701台から984台(26.6%)の減で、内稼働台数は2,944台から933台(31.7%)の減少となっている。

◇織機の稼働状況

最近1年間の織機稼働状況について、「半年程度の稼働」が260事業所(40.1%)、「順調に稼働」が238事業所(36.7%)で、「7~8割程度の稼働」が66事業所(10.2%)、「稼働率は極めて低かった」が69事業所(10.6%)で

あった。

◇従業員数

本調査による従業員総数は、1,262名である。

家族・雇用別にみると、家族従業員が1,015名で、雇用従業員が247名であった。

構成比は、家族従業員が80.4%、雇用従業員が19.6%で、家族従事者が圧倒的に多い。

年齢の構成比は、29歳以下が0.7%、30歳代が2.5%、40歳代が6.3%、50歳代が21.2%、60歳代が40%、70歳以上が29.3%となっている。

60歳代以上が874名と全体の67.1%を占め、高齢化の傾向は顕著である。男女別構成比では、男子従業員が554名(43.9%)、女子従業員が708名(56.1%)となっており、女子従業員の占める割合が前回調査と同様にやや多い。

従業員数を、平成17年に実施した調査(合併前)と比較すると、1,714名から452名の減少(26.4%)となっている。

◇今後の機業経営

【後継者】

後継者について、「いる」との回答が40事業所で、「いない」との回答が597事業所となっている。「いない」とする事業所は全体の92%を占めており、今後の事業所減が心配される。

【規模】

規模については、「現状維持」とするところが396事業所で61.0%、「拡大」とするところが3事業所で0.5%、「縮小」とするところが206事業所で31.7%、未回答が44事業所で6.8となっている。

規模拡大を除けば、92.7%が現状維持か規模縮小となっている。

【設備投資】

設備投資については、「ある」とするところが5事業所で0.8%、「ない」とするところが606事業所で93.4%、検討中とするところが23事業所で3.5%、未回答が15事業所で2.3%となっており、設備投資を考えている事業所は極めて少ない。

【近い将来について】

近い将来、転業・転職、廃業について、「考えている」とするところが310事業所で47.8%、「考えていない」とするところが324事業所で49.9%、未回答が15事業所で23.2%であり、「考えている」、「考えていない」がほぼ同数となっている。

転業・転職の内訳では、殆どが廃業となっている。

転業、転職の職種については殆どが未記入であったが、記入の中では農業、サービス業、工芸体験、撚糸、炭製品製造業があった。廃業の理由としては高齢化によるものが殆どであり、次いで業況の悪化、後継者の順となっている。

◇意見要望等

【機業経営について】

- 京都店等からの受注減や機料部品が高価になった為、経営を圧迫しているのが厳しい業種となり廃業に追い込まれています。
- 続けようという気になれません。期待が持てません。安いので。
- 元気な間に後継者をとと思いますが現状では無理な様です。
- 現状では織物の将来はないと思う。自分では体力限界有。織物の種類にはガラス繊維その他色々有る様に思うが、後継者が居ない。
- 材料品の価格が上がっているので補助がして欲しい。織工賃が下がっているので生活が苦しい。息子に継がせ様とっていますが、今のまま（情勢）では不安である。京都も後継が無い為に問屋直でしなければならぬ時がきそうなので商品開発、販売などの指導、勉強会などあればと思っています。
- 織物工賃のアップ。1日1台で5,000円程度になるようにしてほしいです。
- 騒音・振動等で迷惑をかけていますが、それを言われると遅い時間まで出来ないのが困ります
- 工賃が上がることを希望する。
- 受注の継続を願っている。

【振興策に対する意見・要望】

- 新商品開発への支援拡大と和装振興にもっと力を入れるべきである（丹工、町商工会）
- 新技術の開発により、新たな織物業を開拓して欲しい。
- 補助、金融制度の拡充と販路開拓への支援。
- 修理、修繕への補助制度より、部品等の買入れに対して支援、補助等が必要である。現状で修理、修繕を業者に依頼されている方は織物業界の中では残っていけない。
- 新商品開発への支援→商工会機業などと連携若い人への支援重要。
- 新商品開発への補助金制度。

- 丹後観光体験事業の情報と販路開拓への支援。織物部品クラフトの体験。
- 簡単に借りれる融資制度がないものか。町独自で融資してもらえないものか。
- 情報提供、補助、金融制度の見直しを希望します。
- 新商品開発についてしぼりが多く意欲がなくなる。販路開拓への支援、具体例が少なすぎる。型だけの事業が多く実質的なものが少ない。
- 地場産業を大切に、販路開拓産地問屋を作る。

【行政・商工会・丹工に対する意見・要望】

- かつてない大不況下、工場の固定資産税はしばらく免除の策を是非お願いしたいと思います。
- 空いた織機を整理できないか。
- 部品の確保。京都親機の継続。
- 織機、ダイレクトジャガード等々、部品調達が困難になって来ている。町が織機買上げストックして、供給出来る体制が必要。織機調整技術者確保。情報の提供希望。1番の希望は、現在の取引条件悪化の直接的原因の一つである、流通在庫商品の処分、廃棄。不良在庫商品が大量に市場に安値で出ている為、それらが無くなると、新たな生産も出来ない状況が続いている。
- 減税。
- やはり情報提供をお願いします。あとは自分の努力で新しい織物にも挑戦したいです。たとえば京都店で言われた織物はなんでも織れるような事など・・・。
- 商工会より助成金を頂いて居りますが材料品は何を買っても高く、ダイレクト修理、難引の度合等々、身体もきつく、先の見えないはりのない仕事で気持ちが負せます
- 近い将来、我町の地場産業の織物業は壊滅状態になると言われていますが、行政としてはどのように織物業の振興を図られますか。
- 新規の取引先（販路開拓）情報を教えてほしい。
- 町、商工会、丹工が栄知をしぼり、積極的に織物振興に力を入れるべき。特に丹工は先染に対しメリットがない。賦課金を取られるだけである。これではすたれる。
- 織機の修理を商工会及び丹工で人員お願いしたい。
- 中、小業者には色々な補助制度が有る様ですが個人業者には無いと思います。
- 海外市場への進出を少しずつ進めているので新商品の開発が急務であり、開発に対して支援がしてほしい。海外の販路開拓にも支援がお願いしたい。
- もっと、現場をよく理解をしてほしい。各機業によって、少しずつでも困っている点がちかうのでそこを見てほしい。
- 府・町共に織物産業を地場産業と言いながら、あまり支援してこなかった様に思います。特に丹工に対しては、機場の目線で将来像を考えていただきたいです。公務員感覚になっていませんか。
- 伝統産業を守って行こうという気持ちが全く感じられない。なんとかならないものか。

■情報の提供をお願いします。ここ10年間の傾向を知りたいです。

【その他】

■企業誘致が必要だと思います。

■景気対策。

■ダイレクト直しの補助が有るのでご助かります。

資 料 集

事業所

1. 経営実態別
2. 経営組織
3. 事業所実態別
4. 織物種別
5. 専業・兼業別
6. 従業者状況別

織機台数

7. 稼動・非稼動別織機台数
8. 織物別稼動織機台数

従業者数

9. 従業者（全体） 従業者（家族） 従業者（雇用）

最近の状況について

10. 平成20年中の織機の稼動状況

今後の機業経営について

11. A 後継者の有無
- B 設備投資
- C 経営規模
- D 転廃業

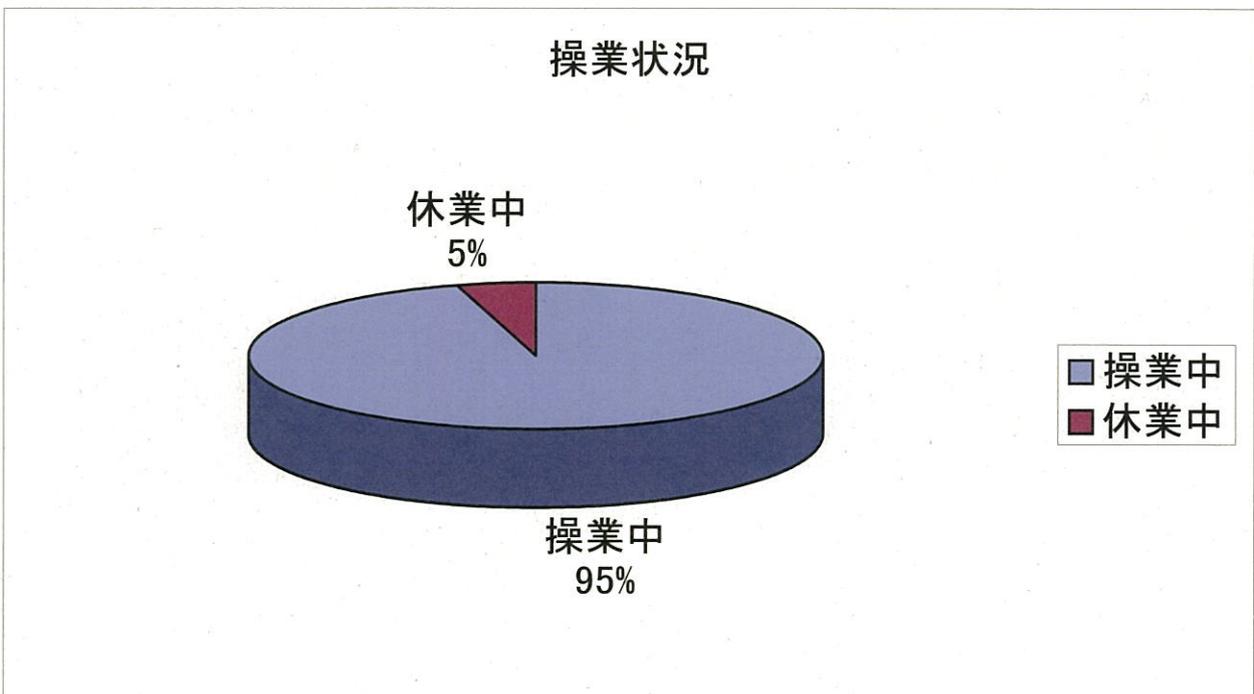
織物実態統計調査票

事業所について

1. 経営実態別

地区名	事業所数	操業状況			構成比	
		1	2	3	操業中	休業中
		操業中	休業中	未回答		
与謝野町	680	649	31	0	95.44%	4.56%
加悦地区	212	198	14	0	29.12%	2.06%
岩滝地区	144	140	4	0	20.59%	0.59%
野田川地区	324	311	13	0	45.74%	1.91%

平成17年 事業所数 (総計)
884
268
196
420

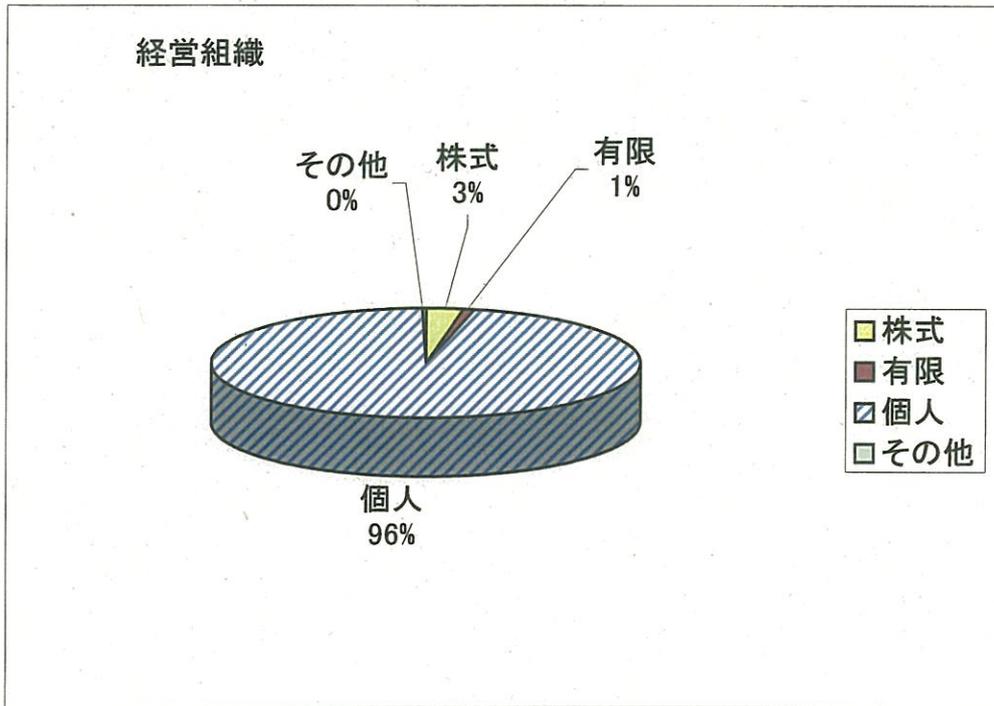


事業所について

2. 経営組織別

地区名	事業所数	経営組織				構成比			
		1	2	3	4	株式	有限	個人	その他
		株式	有限	個人	その他				
与謝野町	649	18	6	624	1	2.77%	0.92%	96.15%	0.15%
加悦地区	198	8	3	187	0	1.23%	0.46%	28.81%	0.00%
岩滝地区	140	5	2	132	1	0.77%	0.31%	20.34%	0.15%
野田川地区	311	5	1	305	0	0.77%	0.15%	47.00%	0.00%

平成17年 事業所数 (操業中)
841
248
189
404

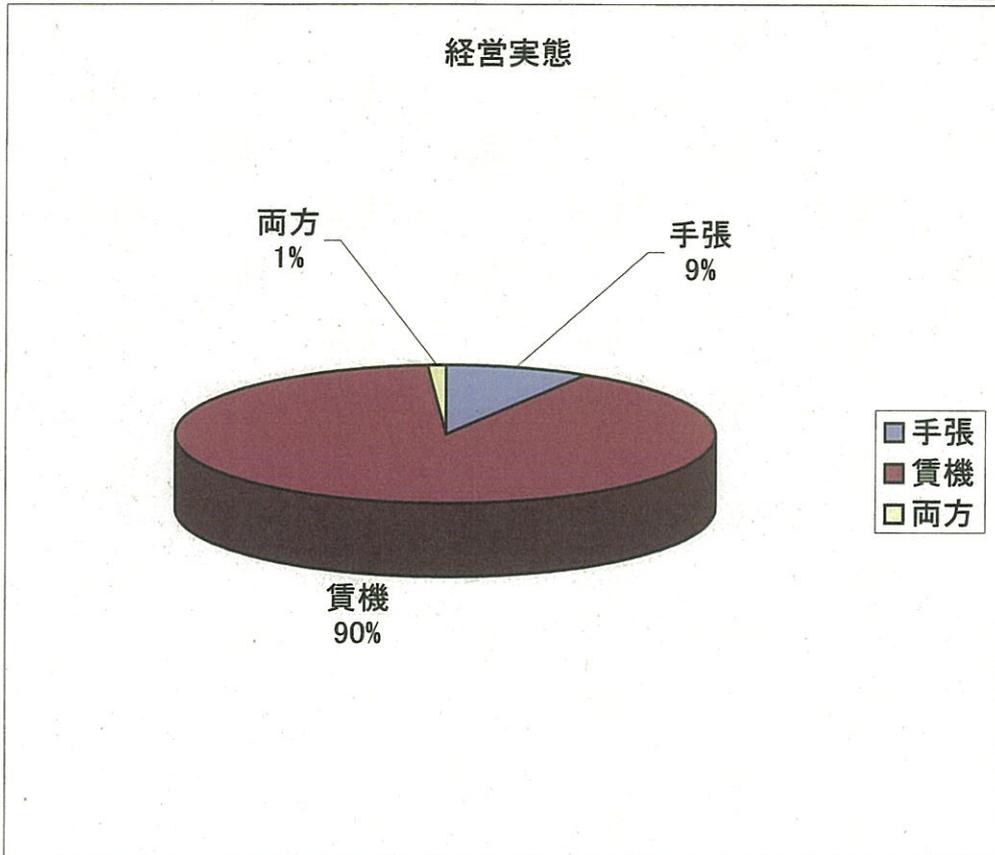


事業所について

3. 事業所実態別

地区名	調査数	経営実態				構成比		
		1	2	3	4	手張	賃機	両方
		手張	賃機	両方	未回答			
与謝野町	649	56	585	8	0	8.63%	90.14%	1.23%
加悦地区	198	15	179	4	0	2.31%	27.58%	0.62%
岩滝地区	140	28	111	1	0	4.31%	17.10%	0.15%
野田川地区	311	13	295	3	0	2.00%	45.45%	0.46%

平成17年 事業所数 (操業中)
841
248
189
404

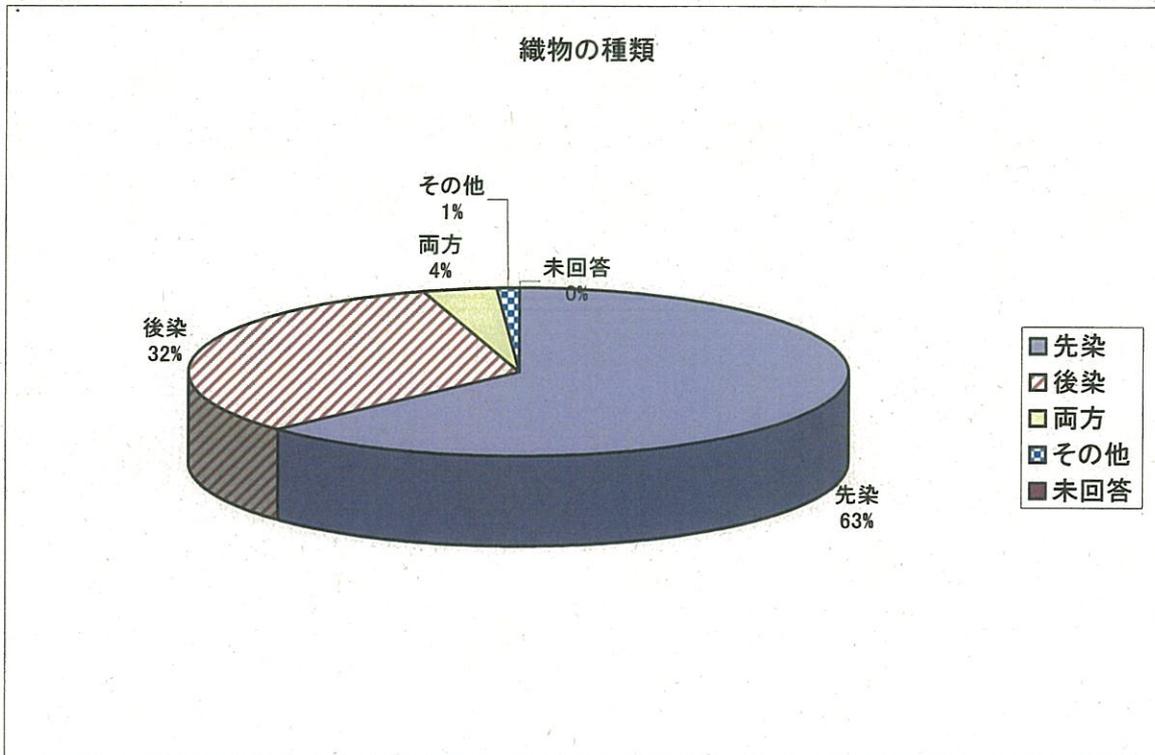


事業所について

4. 織物の種類

地区名	事業所数	織物の種類					構成比			
		1	2	3	4	5	先染	後染	両方	その他
		先染	後染	両方	その他	未回答				
与謝野町	649	409	210	23	7	0	63.02%	32.36%	3.54%	1.08%
加悦地区	198	123	66	8	1	0	18.95%	10.17%	1.23%	0.15%
岩滝地区	140	50	84	4	2	0	7.70%	12.94%	0.62%	0.31%
野田川地区	311	236	60	11	4	0	36.36%	9.24%	1.69%	0.62%

平成17年 事業所数 (操業中)
841
248
189
404

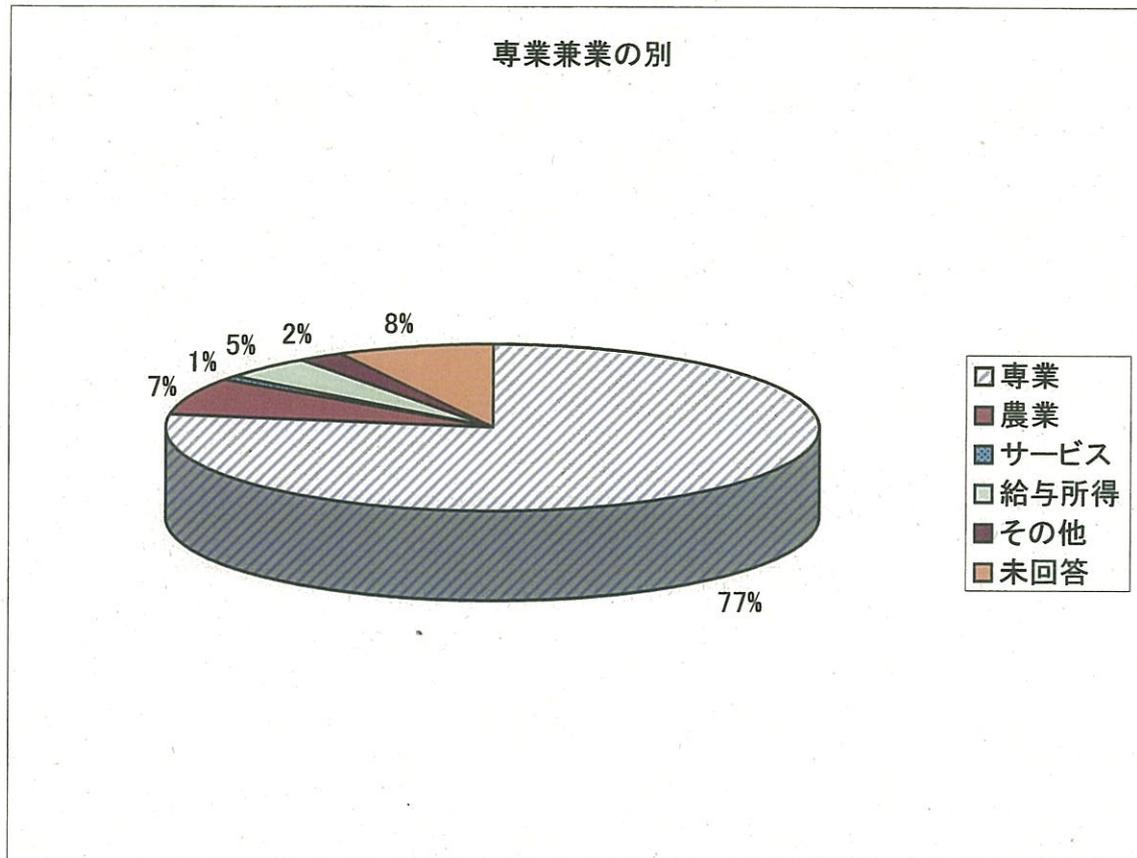


事業所について

5. 専業・兼業別

地区名	事業所数	専業及び兼業の別						
		専業	兼業計	農業	サービス	給与所得	その他	未回答
与謝野町	649	503	146	47	5	30	13	51
加悦地区	198	139	59	26	0	8	3	22
岩滝地区	140	120	20	1	2	5	1	11
野田川地区	311	244	67	20	3	17	9	18

平成17年 事業所数 (操業中)
841
248
189
404



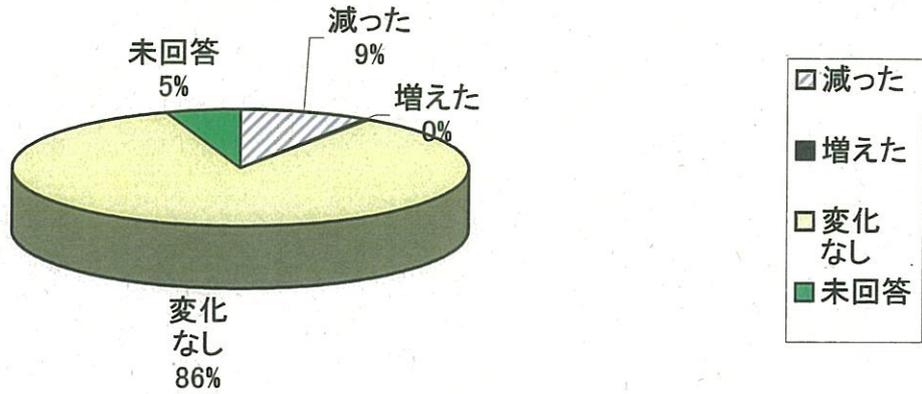
事業所について

6. 従業者数の状況

地区名	従業者数の状況										
	事業所数	減った理由						増えた	変化なし	未回答	
		常勤→ 他業種	パート→ 他業種	高齢化	退職	その他	未回答				
与謝野町	649	60	2	8	34	7	4	5	2	553	34
加悦地区	198	18	1	3	8	4	2	0	0	170	10
岩滝地区	140	15	0	2	7	2	1	3	1	120	4
野田川地区	311	27	1	3	19	1	1	2	1	263	20

平成17年 事業所数 (操業中)	841
	248
	189
	404

従業者数の状況

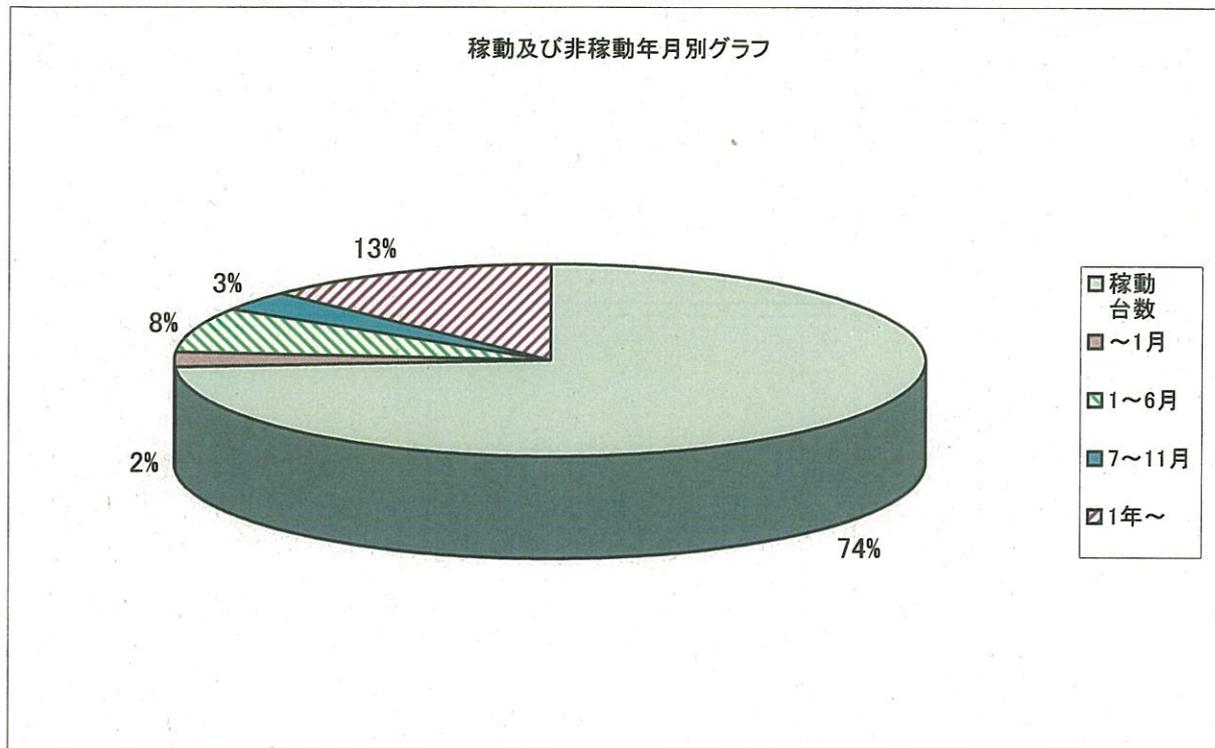


織機台数・織物別台数について

7. 織機台数の稼動・非稼動

地区名	織機種類・台数							構成比	
	稼動台数	非稼動台数				非稼動台数合計	合計台数		
		～1月	1～6月	7～11月	1年～				
与謝野町	2,011	66	206	87	347	706	2,717	74.02%	25.98%
加悦地区	589	23	72	17	80	192	781	21.68%	7.07%
岩滝地区	594	14	44	35	116	209	803	21.86%	7.69%
野田川地区	828	29	90	35	151	305	1,133	30.47%	11.23%

平成17年 織機台数 (合計)	3,701
	978
	1,244
	1,479

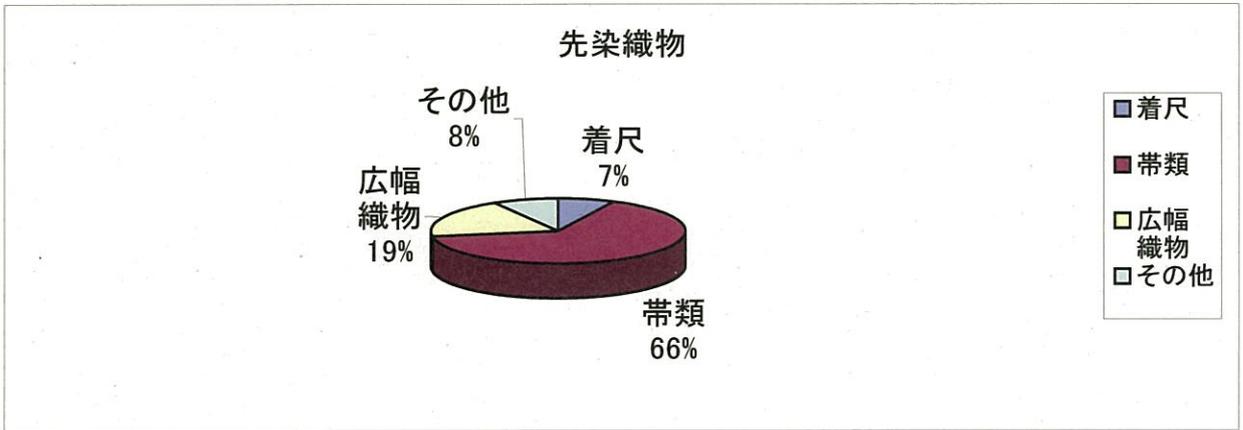
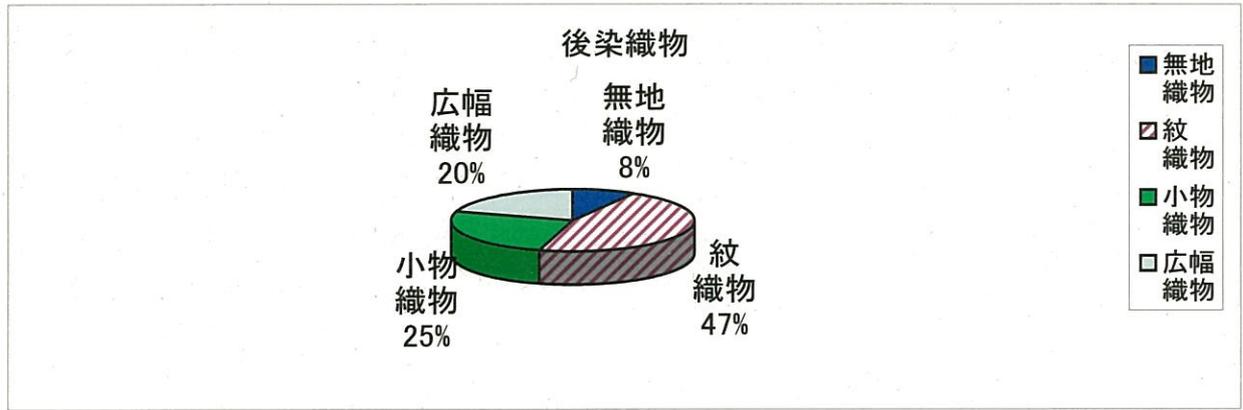
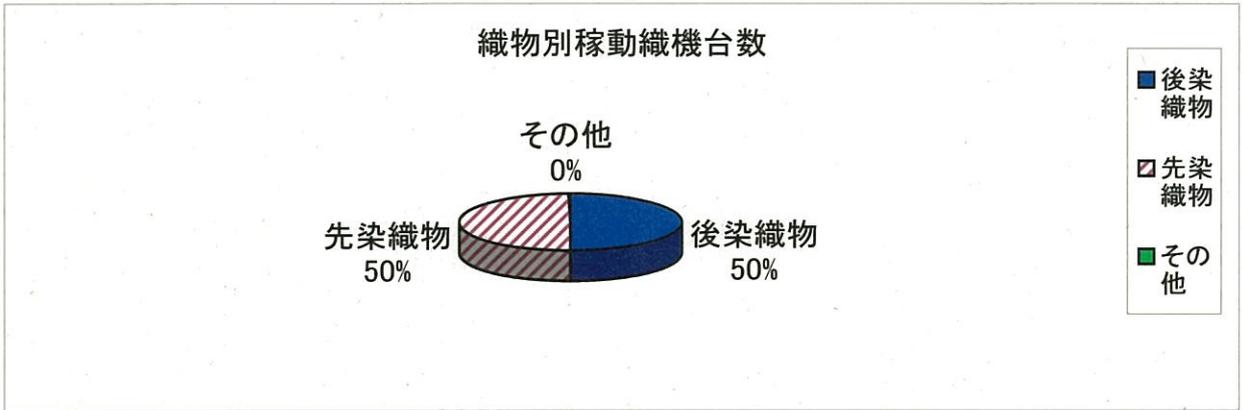


織機台数・織物別台数について

8. 織物別稼動織機台数

地区名	織物別稼動織機台数											合計 台数
	後染織物				先染織物				その他			
	無地 織物	紋 織物	小物 織物	広幅 織物	着尺	帯類	広幅 織物	その他				
与謝野町	1,003	84	461	254	204	1,000	71	654	193	82	8	2,011
加悦地区	321	20	233	15	53	268	17	187	36	28	0	589
岩滝地区	425	55	47	199	124	169	11	78	64	16	0	594
野田川地区	257	9	181	40	27	563	43	389	93	38	8	828

平成17年 織機台数 (稼動分)	2,944
	775
	982
	1,187



従業者について

9. 従業者数

地区名	総従業者数														
	総合計		29歳以下		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
与謝野町	1,262	554	708	5	4	16	16	40	40	117	150	201	303	175	195
加悦地区	362	152	210	2	1	7	4	11	13	32	42	55	106	45	44
岩滝地区	341	149	192	2	3	4	5	14	17	40	39	43	72	46	56
野田川地区	559	253	306	1	0	5	7	15	10	45	69	103	125	84	95

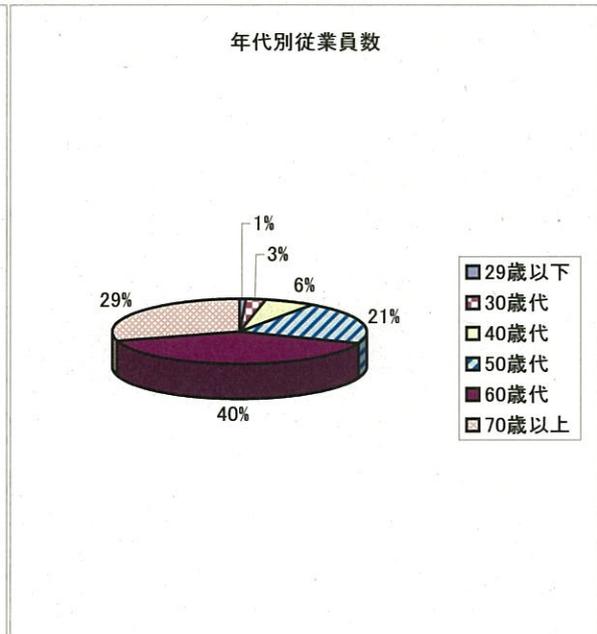
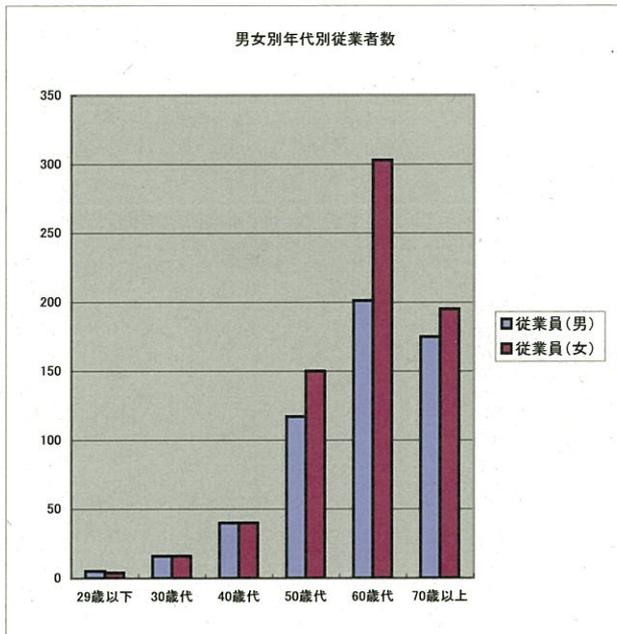
平成17年 従業者数 (総数)	1,714
	475
	519
	720

地区名	上記のうち家族従業者														
	総計		29歳以下		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
与謝野町	1,015	458	564	3	3	6	7	25	21	78	100	175	253	166	178
加悦地区	289	123	166	1	1	2	2	9	4	24	28	45	90	42	41
岩滝地区	232	107	125	2	2	1	2	9	10	18	19	32	47	45	45
野田川地区	494	223	271	0	0	3	3	7	7	36	53	98	116	79	92

平成17年 家族従業者	1,412
	398
	347
	667

地区名	上記のうち雇用従業者														
	総計		29歳以下		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
与謝野町	247	101	146	2	1	10	9	15	19	39	50	26	50	9	17
加悦地区	73	29	44	1	0	5	2	2	9	8	14	10	16	3	3
岩滝地区	109	42	67	0	1	3	3	5	7	22	20	11	25	1	11
野田川地区	65	30	35	1	0	2	4	8	3	9	16	5	9	5	3

平成17年 雇用従業者	302
	77
	172
	53



地区名	家族従業者														
	総計		29歳以下		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
与謝野町	1,015	453	562	3	3	6	7	25	21	78	100	175	253	166	178
加悦地区	289	123	166	1	1	2	2	9	4	24	28	45	90	42	41
岩滝地区	232	107	125	2	2	1	2	9	10	18	19	32	47	45	45
野田川地区	494	223	271	0	0	3	3	7	7	36	53	98	116	79	92

地区名	雇用従業者														
	総計		29歳以下		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
与謝野町	247	101	146	2	1	10	9	15	19	39	50	26	50	9	17
加悦地区	73	29	44	1	0	5	2	2	9	8	14	10	16	3	3
岩滝地区	109	42	67	0	1	3	3	5	7	22	20	11	25	1	11
野田川地区	65	30	35	1	0	2	4	8	3	9	16	5	9	5	3

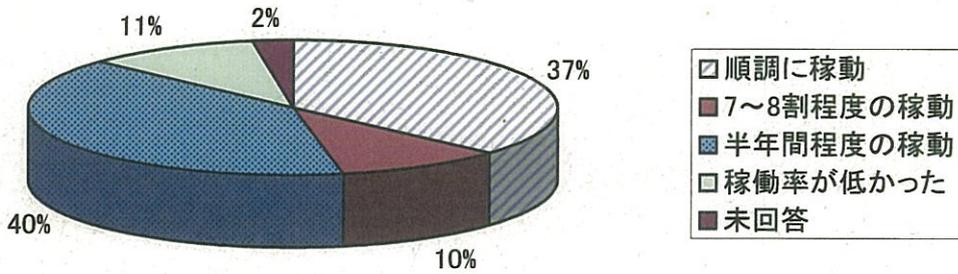
最近の状況について

10. 平成20年中の織機稼動状況

地区名	事業所数	織機の稼動状況					構成比				
		1	2	3	4	5	順調	7,8割稼動	半年程度	稼働率低	未回答
		順調に稼動	7~8割程度の稼動	半年間程度の稼動	稼働率が低かった	未回答					
与謝野町	649	238	66	260	69	16	36.67%	10.17%	40.06%	10.63%	2.47%
加悦地区	198	70	19	77	27	5	10.79%	2.93%	11.86%	4.16%	0.77%
岩滝地区	140	61	16	45	15	3	9.40%	2.47%	6.93%	2.31%	0.46%
野田川地区	311	107	31	138	27	8	16.49%	4.78%	21.26%	4.16%	1.23%

平成17年 事業所数 (操業中)
841
248
189
404

織機の稼動状況割合

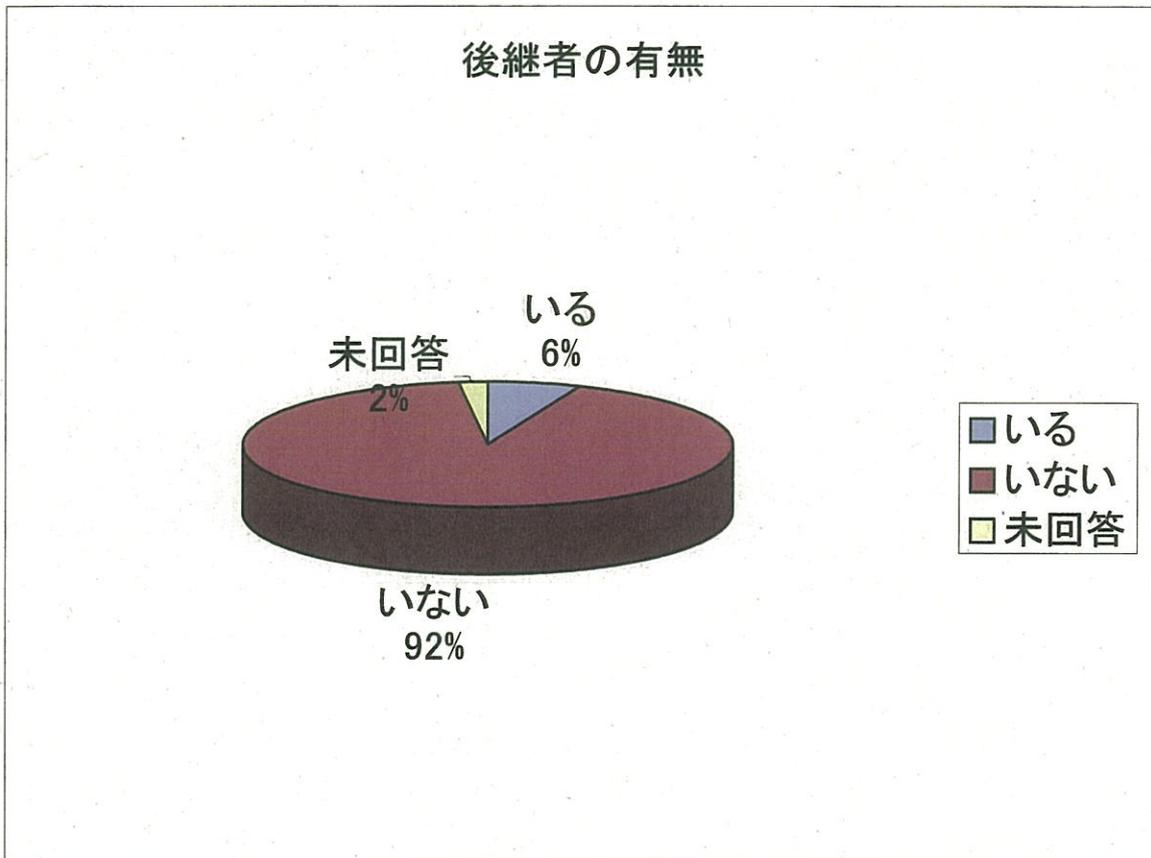


今後の経営について

11. A. 後継者

地区名	調査数	後継者の有無			構成比		
		1	2	3	いる	いない	未回答
		いる	いない	未回答			
与謝野町	649	40	597	12	6.16%	91.99%	1.85%
加悦地区	198	12	181	5	1.85%	27.89%	0.77%
岩滝地区	140	10	125	5	1.54%	19.26%	0.77%
野田川地区	311	18	291	2	2.77%	44.84%	0.31%

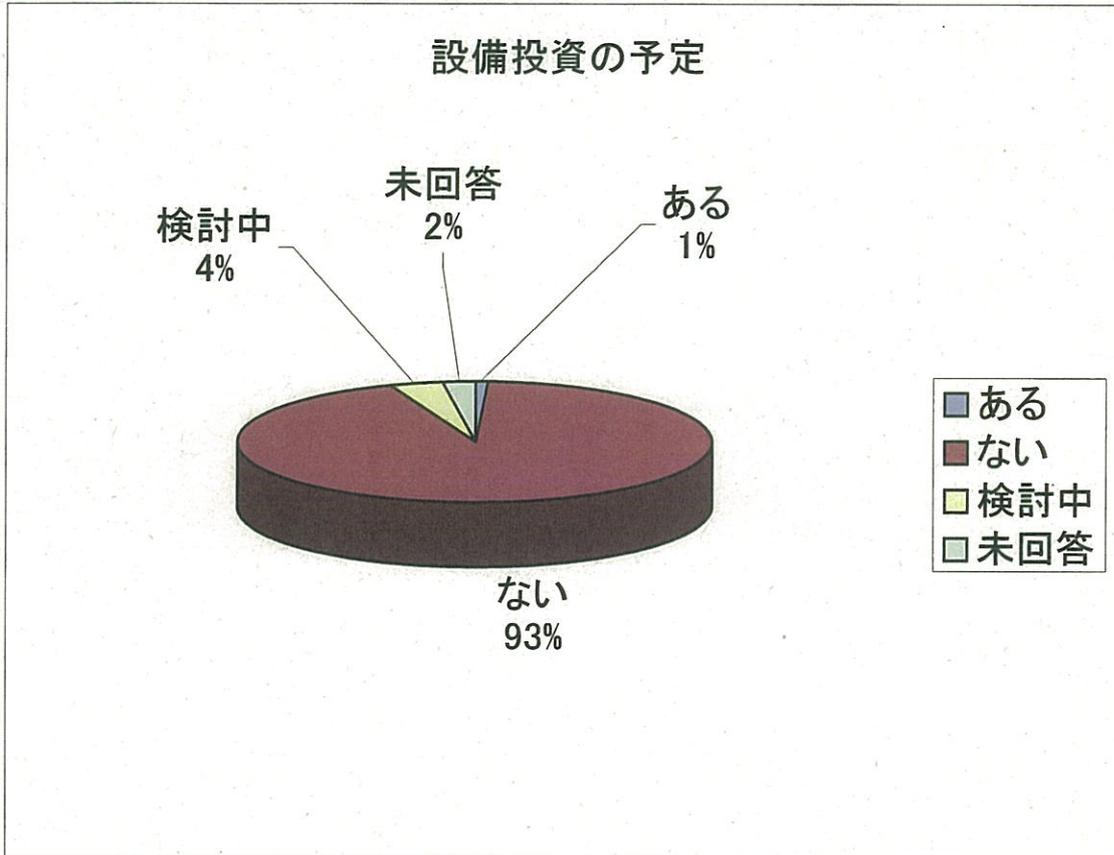
平成17年 事業所数 (操業中)
841
248
189
404



11. C. 設備投資の予定

地区名	調査数	設備投資の予定				構成比			
		1	2	3	4	ある	ない	検討中	未回答
		ある	ない	検討中	未回答				
与謝野町	649	5	606	23	15	0.77%	93.37%	3.54%	2.31%
加悦地区	198	2	182	9	5	0.31%	28.04%	1.39%	0.77%
岩滝地区	140	2	126	6	6	0.31%	19.41%	0.92%	0.92%
野田川地区	311	1	298	8	4	0.15%	45.92%	1.23%	0.62%

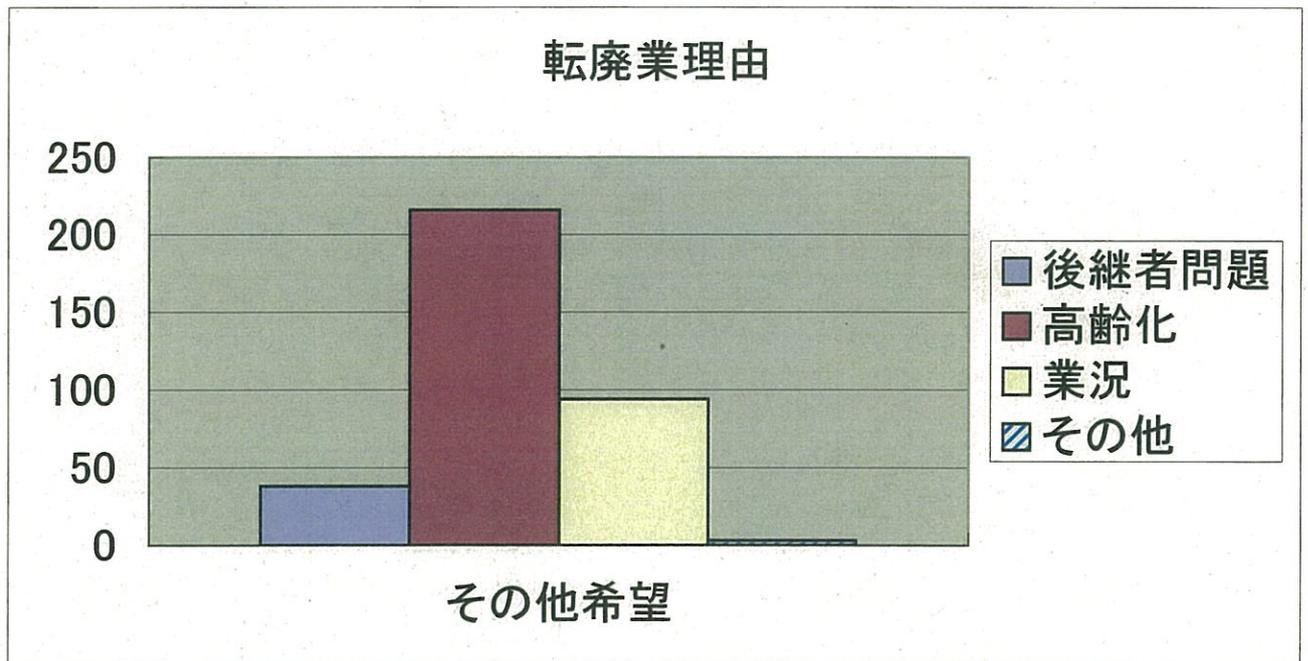
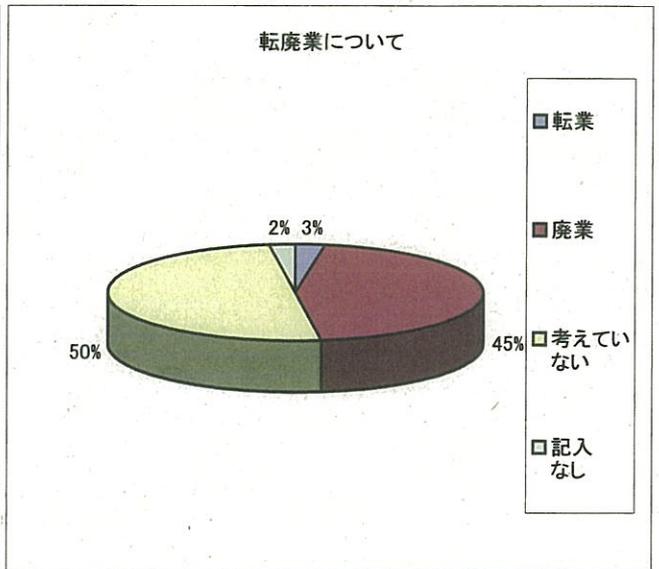
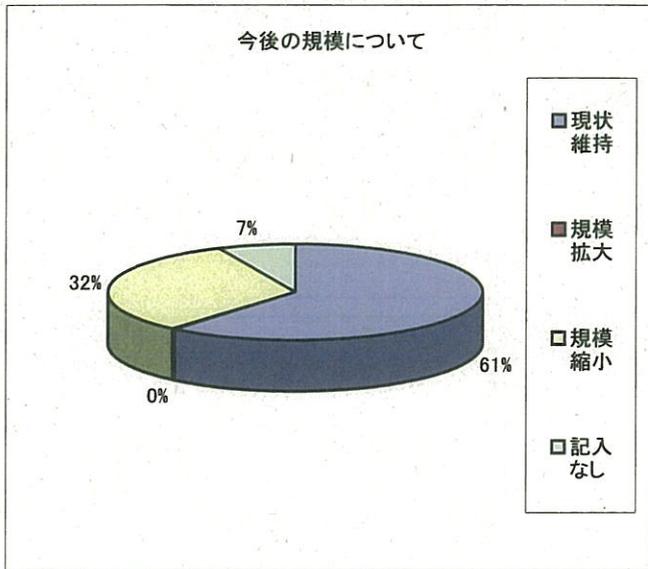
平成17年 事業所数 (操業中)
841
248
189
404



今後の経営について

11. B. 規模 D. 転廃業

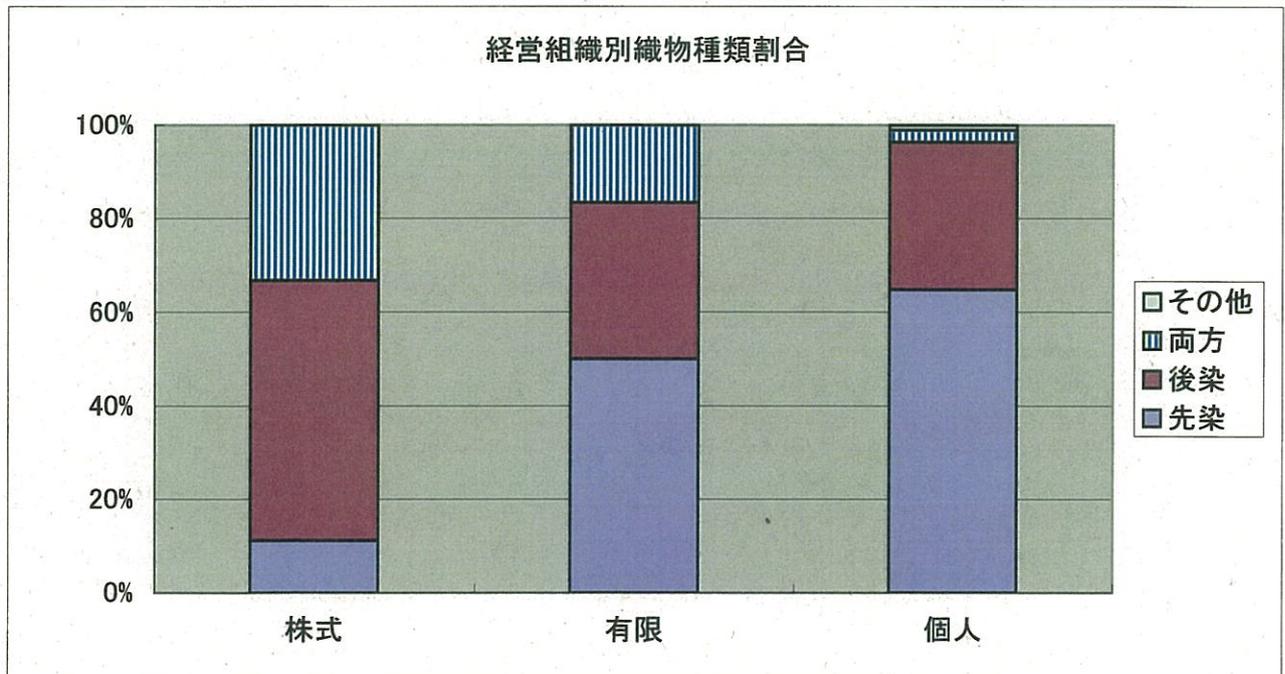
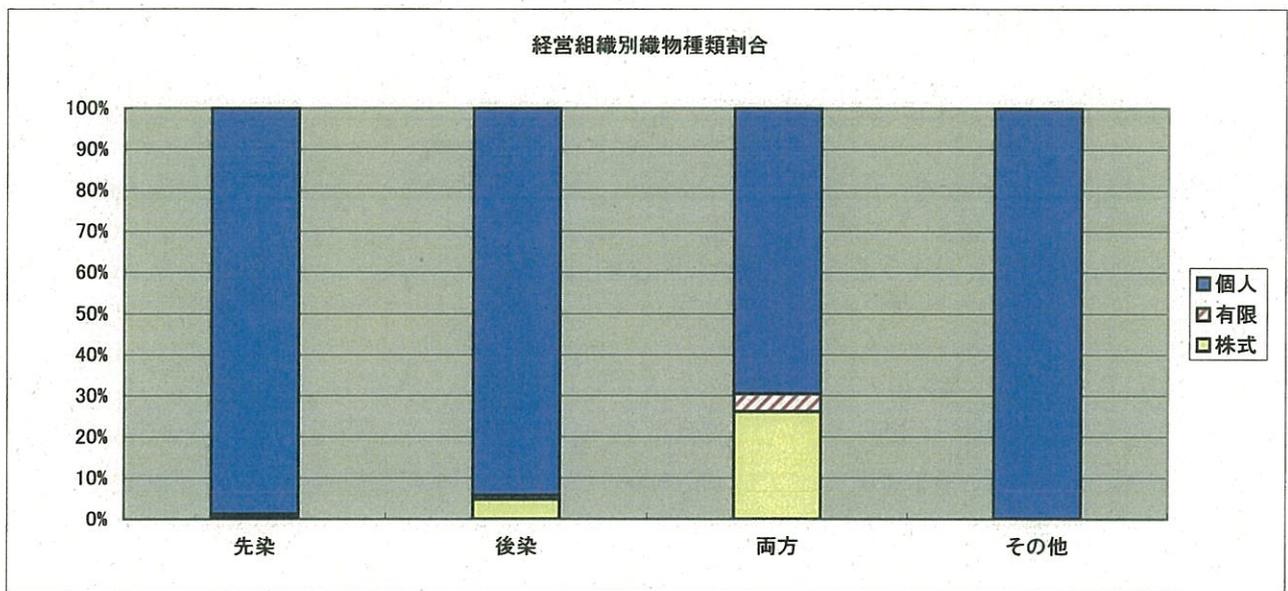
今後の機業経営について															平成17年 事業所数 (操業中)
地区名	今後の規模について				転廃業について				後継者問題	高齢化	業況	その他			
	現状維持	規模拡大	規模縮小	記入なし	転業	廃業	考えていない	記入なし							
与謝野町	649	396	3	206	44	649	17	293	324	15	38	216	94	3	841
加悦地区	198	128	1	55	14	198	7	86	97	8	13	62	27	2	248
岩滝地区	140	79	0	48	13	140	3	71	63	3	7	57	19	0	189
野田川地区	311	189	2	103	17	311	7	136	164	4	18	97	48	1	404



参考資料

①経営組織別集計表

	調査数	経営実態			織物の種類				
		1	2	3	1	2	3	4	5
		操業中	休業中	未回答	先染	後染	両方	その他	未回答
合計	680	649	31	0	409	210	23	7	0
株式	18	18	0	0	2	10	6	0	0
有限	6	6	0	0	3	2	1	0	0
個人	624	624	0	0	404	197	16	7	0
その他	1	1	0	0	0	1	0	0	0
休業中	31	0	31	0	0	0	0	0	0

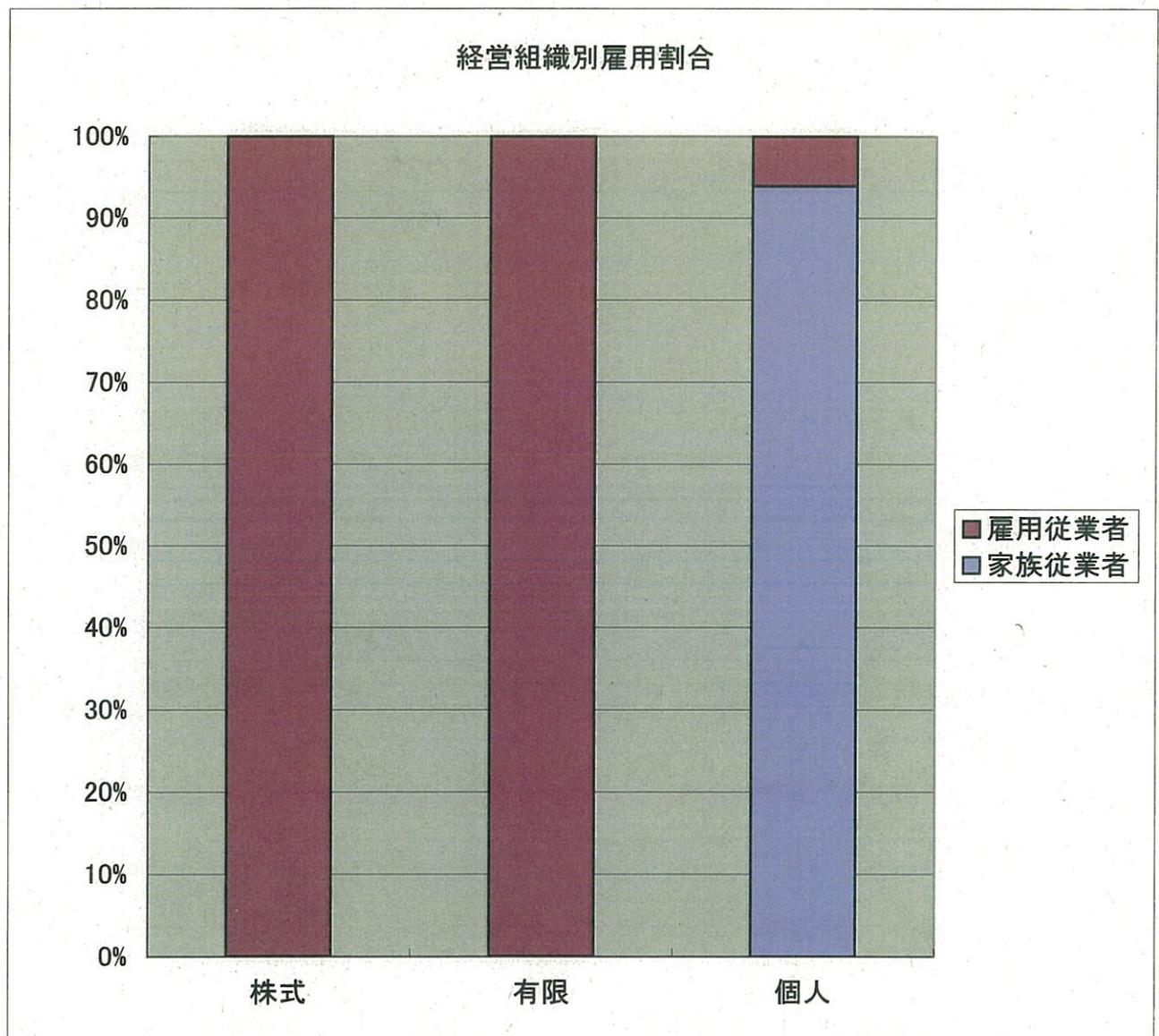


参考資料

②経営組織別集計表

	従業者数								
	総合計		家族従業者		雇用従業者				
	男	女	男	女	男	女	男	女	
合 計	1,262	554	708	1,015	453	562	247	101	146
株式	146	64	82	0	0	0	146	64	82
有限	29	15	14	0	0	0	29	15	14
個人	1,080	474	606	1,014	452	562	66	22	44
その他	7	1	6	1	1	0	6	0	6

経営組織別雇用割合



参考資料

③経営組織別集計表

	今後の機業経営について									
	今後の規模について					転廃業について				
		現状維持	規模拡大	規模縮小	記入なし		転業 転職	廃業	考えていない	記入なし
合 計	649	396	3	206	44	649	17	293	324	15
株式	18	9	2	6	1	18	1	2	13	2
有限	6	5	0	1	0	6	0	1	5	0
個人	624	381	1	199	43	624	16	289	306	13
その他	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0

平成20年度与謝野町織物実態統計調査票

事業所の名称	
事業所の所在地	与謝野町字 番地
電話番号	0772 ()

この調査は、本町の織物業の実態を把握し、織物業の振興を図る上での基礎資料を得ることを目的としています。また、この調査票は秘密を保持するため、目的以外には使用されません。

◎該当する箇所には○印または、必要事項をご記入ください。

<事業所について>

- 経営実態別（平成20年12月31日現在でお答えください。）
 - ① 操業中 ② 休業中 → 「7.」と「12.」欄の記入で調査は終わりです。
- 経営組織別
 - ① 株式 ② 有限 ③ 個人
- 事業所実態別
 - ① 手張 ② 賃機 ③ 両方
- 織物の種類
 - ① 先染 ② 後染 ③ 両方 ④ その他 ()
- 専業・兼業別
 - ① 専業 ② 兼業（農業・サービス業・給与所得・その他 < >）
- 従業者数の状況（昨年同期との比較）
 - ① 減った → ア. 常勤で他の業種に変わった ()
イ. 非常勤（パート・アルバイト等）で他の業種に変わった ()
ウ. 高齢化 エ. 退職 オ. その他
 - ② 増えた ③ 変化なし

<織機台数・織物別台数について>

7. 工場内にある織機台数を稼動・非稼動別に記入してください。

合計台数 【A】	内 訳				
	稼動台数 【B】	非稼動台数【C】			
		1か月未満 非稼動	1～6か月 非稼動	7～11か月 非稼動	1年以上 非稼動
台	台	台	台	台	台

8. 織物別稼動織機台数（7. の稼動台数【B】を織物別に記入してください。）

後染織物				先染織物				その他	計
無地織物	紋織物	小物織物	広幅織物	着尺	帯類	広幅織物	その他		
台	台	台	台	台	台	台	台	台	台

<従業者について>

9. 実際に従事している従業者の数を記入してください。（常勤役員も含めてください。）

区分	別	29才以下	30才代	40才代	50才代	60才代	70才以上	計
家族従業者	男							
	女							
雇用従業者	男							
	女							

<最近の状況について>

- 平成20年中（1～12月）の織機の稼動状況についてお聞かせください。（稼動可能な状態にある全織機を対象とします。）
 - ① 一年間順調に稼動した ② 半分程度の稼動であった
 - ③ 稼動率は極めて低かった (割程度)

<今後の経営について>

- 今後の機業経営について
 - A 後継者は (いる ・ いない)
 - B 規模は (現状維持 ・ 拡大 ・ 縮小)
 - C 設備投資の予定は (ある ・ ない ・ 検討中)
 - D 近い将来、転業・転職・廃業をお考えですか (考えている ・ 考えていない)

※ 考えているとお答えの方。それは次のいずれですか。

 - A 転業・転職 (業種は)
 - イ 廃業 → ※ その理由は (後継者・高齢化・厳しい業況・その他)

<ご意見・ご要望について>

12. 国、府、町、商工会、丹工等に対してご意見や要望がありましたら記入してください。（例えば、新商品開発への支援、情報の提供、販路開拓への支援、補助・金融制度の拡充など）

調査票記入責任者（本票の内容について回答できる人）の氏名		調査員氏名	
------------------------------	--	-------	--

ご協力ありがとうございました。

平成20年度 与謝野町織物実態統計調査報告書

調査主体：与謝野町商工観光課

〒629-2292 京都府与謝郡与謝野町字岩滝1798番地1

Tel 0772-46-3269

Fax 0772-46-2851

E-mail syokokanko@town.yosano.lg.jp
